

環境書、民俗書ご担当様

奄美沖縄 環境史 資料集成

注文
受付中

安溪遊地・当山昌直編、A 5判、上製本、710頁、定価(本体9,800円+税)

総合地球環境学研究所プロジェクト報告

琉球弧における 自然資源利用の歴史

奄美沖縄は、湿潤亜熱帯の島嶼という条件のもとにユニークな生物多様性を誇る。また、言語さえも島ごとに異なるという文化の多様性がある。この生物と文化の多様性に満ちた琉球弧は、人間が自然の中で生きていく知恵の宝庫でもあった。

■内容(目次より)

- 第1章 高精細空中写真の世界
(空中写真からみる奄美の村々、1945年の西表島南西部の村々、韓国・済州大学校所蔵の奄美沖縄空中写真予備調査報告、など)
- 第2章 海の恵み
(サンゴ礁の民俗分類の比較、動物資源利用の歴史、奄美大島・フガネク遺跡出土ヤコウガイデータ、など)
- 第3章 野と山の恵み
(蔡温の資源管理政策、植物利用から見た琉球列島の里の自然、ソテツの来た道、イノシシとの共存、など)
- 第4章 地名が語る生物と文化の多様性
(へた／ピザ考、西表島の方言地名入門、西表島仲良川的生活誌、ワニのいた川・西表島浦内川、など)
- 第5章 残された記録と記憶
(1477年の済州島漂流民と与那国島民の交流、『南島雑話』と植物利用、『必要書』にみる西表島における自然利用、八重山の「生き物屋」のはじめ、など)
- 第6章 島の精神世界
(沖縄の古風葬とオカヤドカリ類、オカヤドカリに関する民俗的伝承、聖なる植物ダンチクと南島の精神世界、与那国島のもの見方・考え方、など)
- 第7章 統計書の世界
(数値の合間みる奄美、沖縄の人々の暮らし、など)
- 第8章 生物と文化の明日のために
(島から地球の未来可能性を考える、「シマ」と「いま」、実践アニミズム入門、など)
- 附録資料 DVD 1439枚の空中写真画像他
(220枚の高精細空中写真画像、1219枚の空中写真画像、沖縄県統計書・大島郡統計書の入力データ、出土ヤコウガイの計測データ、など)



■編者プロフィール

安溪遊地(あんけい・ゆうじ)

1951年生まれ。日本生態学会自然保護専門委員。山口県立大学国際文化学部教授。人類学専攻。主な著作に『西表島の農耕文化』(法政大学出版局)、宮本常一との共著で『調査されるという迷惑』(みずのわ出版)など。

当山昌直(とうやま・まさなお)

1951年、沖縄県那覇市生まれ。日本爬虫両棲類学会、沖縄生物学会に所属。(財)沖縄県文化振興会史料編集室室長。沖縄県史の編集に携わる。動物学専攻。主な著作に『琉球列島の陸水生物』(東海大出版、共著)など。

附録資料DVDには、土地利用と植生の変遷が分かる1945年米軍撮影
高精細空中写真や、明治以降の統計数値データ集などを収録。

(キリトリ)

発行/図書出版 南方新社 〒892-0873 鹿児島市下田町292-1 TEL099-248-5455 FAX099-248-5457 Eメールinfo@nanpou.com

注文書	帖合	冊	奄美沖縄 環境史資料集成 ISBN978-4-86124-206-9 C0040 ¥9800E
		お名前	
	流通センター 取扱品	〒	TEL. ()

*注文はお早めに *切り取って最寄りの書店か、直接南方新社まで電話、FAX、Eメール(info@nanpou.com)でお申し込みください(送料無料)。